

機械（精密機械を除く）器具製造業における激突災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	16～17	第1工場にて、タンク胴板用の開先加工機器の調整作業を行うために、固定ボルトを緩めようと右手に六角レンチを持って力を入れた。固定ボルトが緩んだ勢いで、六角レンチを持った右手がそのまま機器本体にぶつかって被災した。	25	—
1	13～14	塗装場において、クレーンで部品を釣り上げて塗装作業をしていたところ品物がクレーンからはずれ、咄嗟に右手を引っ込めたところ、何かに当たり、右手甲を裂傷した。	63	10～29
1	13～14	当社工場中子造型場にて中子（640kg）反転作業中、中子を吊っているチェーンスリングが外れ中子が転倒し、左足膝辺りに中子がぶつかり負傷した。	37	50～99
2	11～12	研修室で、会議が終わり会議内容について立って打ち合わせを行っていた。話が長くなって背面の会議中に座っていた椅子の背もたれに手を置き、座面に膝を下ろそうとしたが、あると思っていた椅子が無く、思わぬ状態に受け身も取れず、全体重が膝にかかり床に膝を強打してしまった。	62	100～299
3	16～17	箱に入った切粉を別の大きな箱に移す際、勢いで大きな箱の口元の鉄板に指と指の間が当たって切ってしまった。手袋をしていなかったことと、手元の確認が不十分であったことが原因である。	76	10～29
4	10～11	工場内で昇降リフトに乗って2Fから1Fに降りる時に、リフトが突然落下し、左足かかとを骨折した。	69	1～9
5	12～13	工場内でパレットに入った鉄丸棒（約7.5kg）を取り出す時に足元が滑り、パレットの枠に当たり打撲した。	54	1～9
6	21～	段差のある作業場で、場所を変えようと下段にあった配線ラックの上におりた際、ラックが傾いてずり落ち、鉄板の角に足の脛をぶつけた。その後、打撲痕の	63	1000～

	22	内部から足脛が膿んだ。(疾病)		9999
6	16~ 17	作業中、同僚が探している刃物を一緒に探そうと思い、作業を中断して動こうとした時に勢い余って、操作盤のレバーで手首を強打し負傷した。	63	300 ~ 499
6	10~ 11	作業場にて溶接の歪みを取る作業をしていた。自分で作成した治具を用いてハンマーで殴る途中、不安定で治具のセンターを打てず、手元が誤り左足膝の内側を殴ってしまった。	44	1~9
7	10~11	電子工場で、製品の組立作業に従事中、工業機械部品のボルトを締めつける工程で、万力部品を固定し、ボルトの右からスパナを掛けて両手で体重をかけながら手前に引いて締めていた時、ボルトからスパナが外れ、そのまま後方に転倒した。転倒の際、後方の作業台で首、背中などを強く打って受傷した。	41	50~ 99
7	14~15	当社工場内組立場において工具棚から工具を取り出そうとしてバランスを崩し前のめりに倒れその際左腕を床に打ちつけ左肩を脱臼。(暑さのせいでボーとしていたこともあり)	74	30~ 49
7	14~ 15	客先工場で、鉄製の踏み台(長さ2m、重さ30kg)を2人で持ち上げて運んでいるとき、躓いて体勢が崩れ、持っていた踏み台がずれて、その踏み台の角で左膝の内側を強く打ち負傷した。	54	50~ 99
9	11~ 12	工場棟内S棟1スパンにてZX850トラックフレームに上板を乗せ、上板に付いていたイーグルクランプを外す為、トラックフレームを乗せていた定盤に乗った時、クレーンシーグカバーに頭をぶつけ負傷した。	33	1000 ~ 9999
9	17~ 18	当社第三工場内に於いて、休憩中に敷地内駐車場に設置された自販機へ飲み物を買うに行く途中、工場全体が休憩であったため、通路を通らずに機械部品(13.5cm×63.7cm×117cm、鉄製)を高さ約160cmまで吊り上げて作業中断中であつた塗装場を横切っていた処、夕陽が射し込み前方が見えにくく誤って機械部品の角に顔面をぶつけ左目に受傷したものである。	42	1~9
10	17~	当社工場内において、2階事務所から1階工場内への階段を下りていた時、誤って足を踏み外し、下の段に思い切り足を踏ん張ったところ、左膝に負担がかかり負	48	30~

	18	傷した。		49
11	11～ 12	スライダーを使い、天井面の感知器電圧点検作業中、スライダーの足元が滑り、バランスを崩し約3mの高さから落下し、右半身を負傷した。	64	1～9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html